

## プロジェクト学習・ポートフォリオ実践事例

プロジェクト名	自立プロジェクト		題材	キャリア教育	
実践者名			所属	岐阜県立郡上特別支援学校	
テーマ	安心した生活をおくろう！				
ゴール	生活していく上での不安や疑問に対処する「生活支援ブック」を作る。		成果物	生活支援ブック	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して卒業後の生活が送れるように、個々の課題について課題解決の方法を探ることができる。</li> <li>・プロジェクト学習を通して、他者からの評価を活かしたり喜びを感じたりすることによって、自分の成長に気づくことができる。</li> </ul>				
教科等(関連領域)	生活単元学習・総合的な学習の時間				
対象	高等部第3学年 11名		総時数	30時間	
学校名	岐阜県 岐阜県立郡上特別支援学校				
プロジェクトの概要	準備	目標「卒業後の生活をイメージしよう」 ・グループホームのDVDを見て、自宅や一人暮らし以外の生活の仕方があることを知る。 ・自分の卒業後の生活をイメージする（就労先以外に、生活基盤をふくめて家族、一人暮らし、グループホーム、ケアホーム等）			
	テーマとゴール	目標「テーマとゴールを決める」 ・テーマ「学校を卒業しても安心した生活が送れるようにしよう」 ・ゴール「生活支援ブックを作る」 ・卒業後どんな生活を送りたいか、そのためにはどうしたらよいか考える ・心配なこと、最悪な事態を考え、もしそうなったらどうしたらよいか、自分がわかっていることをはっきりさせる。 ・学習のテーマとゴールを設定する ・自分の願いと理由をはっきりさせ、リサーチ・提案内容を決める。 （車の事故対応、年金の受給の仕方、冠婚葬祭のマナー、障がい者手帳でうけられるサービスとその手続き、金銭トラブルの対応、相談機関の利用の仕方、職業訓練制度等）			
	計画	・目標「リサーチ計画をたてよう」 ・これからすべきことをイメージし、確かな情報とは何か考える。 ・今後の授業計画について知り「いつ、何をするか」計画表を作る。			
	情報リサーチ	・計画に基づき、ネットや新聞で調べたり、現地へ出かけたり電話等でのインタビュー、パンフレット収集を行う。			
	制作・プレゼン	・調べた物を活用し、プレゼンテーションに向けての制作物（再構築）を作成する。 ・個の課題別に調べ学習を行った内容について、プレゼンテーションを行う。 ・話し方や態度等の相互評価を行う。			
	成長エントリー	・校外学習「相談機関の担当者にあいさつや心配事の相談をする。」 ・生活支援ブックを活用する自己評価、相互評価をして、自己の成長に気づく。 ・学習の振り返り、自分・友達の成長したことを見つけよう。			

※A4サイズ1枚以内